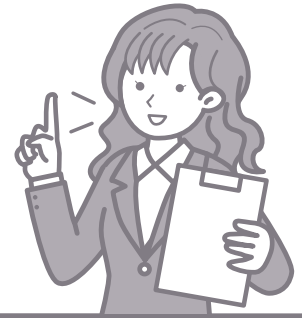


# 中小企業生産性革命推進事業

## ものづくり補助金 省力化(オーダーメイド)枠

# 中小企業省力化投資補助事業

## 事業再構築補助金(再編) 省力化投資補助枠(カタログ型)



### 事業目的&成果目標

#### ものづくり補助金 省力化(オーダーメイド)枠

生産性向上に向けた設備投資でIT導入、国内外の販路開拓、事業承継・引継ぎを補助し、切れ目なく継続的に、成長投資の加速化と事業環境変化への対応を支援

- 付加価値額が事業終了後3年で9%以上向上する事業者割合が50%
- ・ 事業化を達成した事業者の給与支給総額が、事業終了後5年時点で、年率平均+1.5%以上向上

#### 省力化投資補助枠(カタログ型)

売上拡大や生産性向上を後押しするために、人手不足に悩む中小企業の省力化投資を支援

→ 付加価値額の増加、従業員一人当たり付加価値額の増加等を目指す

### 基本要件

#### 省力化投資補助枠(カタログ型)

要件①	要件②	要件③
付加価値額 +3%以上/年	給与支給総額 +1.5%以上/年	事業場内最低賃金 地域別最低賃金 +30円以上

#### ものづくり補助金 省力化(オーダーメイド)枠

要件A	要件B
付加価値額 年率平均 +3%以上/年	省力化支援事業者と 「カタログ」に 掲載された機器を 選定し申請

### 補助率

ものづくり補助金	中小企業	1/2	省力化投資補助枠(カタログ型)	1/2
省力化(オーダーメイド)枠	小規模事業者 再生事業者	2/3		

### < 申請からの流れ >



# 申請枠の種類



## 省力化(オーダーメイド)枠

人手不足の解消に向けて、デジタル技術等を活用した専用設備(オーダーメイド設備)の導入等により、革新的な生産プロセス・サービス提供方法の効率化・高度化を図る取り組みに必要な設備・システム投資等を支援<sup>※3</sup>

- ※1 デジタル技術とはAI、ロボット、センサー等をいう。
- ※2 ロボット単体の導入ではなく、外部のシステムインテグレータ(Sier)との連携などによりロボットシステム等を構築したものをいう。
- ※3 基本要件に加えた追加要件あり

### 補助金額・補助率

従業員数	補助金額	補助率 <sup>※4</sup>
5人以下	100～750万円	中小企業 1/2 → 補助金額1,500万円までは1/2 1,500万円を超える部分は1/3  小規模事業者 再生事業者 2/3
6～20人	100～1,500万円	
21～50人	100～3,000万円	
51～99人	100～5,000万円	
100人以上	100～8,000万円	

※4 基本要件等が未達の場合、補助金返還義務あり

## 省力化投資補助枠(カタログ型)

IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにすることで、簡易で即効性がある省力化投資を促進<sup>※5</sup>

- ※5 なお、中小企業等事業再構築促進基金を用いて、これまで実施してきた、ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するための新市場進出、事業・業種転換、事業再編、国内回帰又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、企業の思い切った事業再構築の支援については、必要な見直しを行う。

### 補助金額・補助率

従業員数	補助金額	補助率 <sup>※6</sup>
5人以下	～200万円	中小企業 1/2
6～20人	～500万円	
21人以上	～1,000万円	

※6 基本要件等が未達の場合、補助金返還義務あり(詳細は追って公表)

## 中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金

中堅・中小企業が、持続的な賃上げを目的に、足元の人手不足に対応するための省力化等による労働生産性の抜本的な向上と事業規模の拡大を図るために行う工場等の拠点新設や大規模な設備投資に対して補助を行う。

補助金上限

最大 50 億円<sup>※7,8</sup>

補助率

1/3

- ※7 投資下限額は10億円
- ※8 コンソーシアム形式により参加企業の投資額の合計が10億円以上となる場合も対象(ただし、一定規模以上の投資を行う中堅・中小企業がいる場合に限る。)

※上記の枠以外の申請枠もございます。ご興味がありましたら別途ご相談ください。